

## マイクロクレジット活動

村の女性たちは、マイクロクレジットでお金を借り、夫にリキシャを買ったり、コメや養鶏場を作ったり生活の向上を図っている。ここではマイクロクレジット活動は女性限定であるので、夫をはじめ男性が女性に一目置くようになり、家庭の中で女性の地位が高まったという。

お店を始めたりする女性もいて、子供の教育や家の立て直しなどにお金をかけることができ、人としての存在意義を見出して生き生きと積極的に生きることを可能にしている。



## フェアトレードの手工芸生産地を訪ねて

パラリア村はノクシカタ（刺繍）で有名で、以前は児童労働が問題となっていました。刺繍作業は目を使い非常に疲れる重労働ですが、現地の女性たちは権利意識が低く、収入が入ることだけで満足していました。Juyal & Handi Craft ではフェアトレードで労働条件の改善・公正な賃金を導入し、女性たちの暮らし向きがよくなりました。インタビューをした一人の女性は自分の子供を大学に行かせることができたと言っていました。



## 少女エンパワーメント活動

シャプラニールの現地 NGO パプリの少女エンパワーメント活動。早婚など親の代からの悪い習慣を断ち切るには 10 代の女の子達の教育は重要です。この村でも2人早婚をした女の子がいるという。パプリは整理整頓・栄養について・教育の大切さなど多岐にわたり少女達に教えていました。少女たちは自分の意見をしっかり言い堂々としていました。この活動のおかげで「何がよくて、何がいけないことなのかがわかった。」語りました。



# 母性保護サービス強化プロジェクト

この活動は一人のヒンズー教の女の子が出産に際し赤ちゃんが死んでしまったことがきっかけだった。バングラデッシュでは早婚・家での出産・医療体制の脆弱さなどで出産時にトラブルが多い。実際早婚し難産で病院にいけず、赤ちゃんに障害が残ったという少女に会った。また、乳幼児に砂糖水を飲ませるのがよいという、誤った習慣もあり低体重の赤ちゃんも多い。母性保護サービス強化プロジェクトは妊婦がいる家庭の地図を作り訪問し、また定期的に集まり妊娠・出産について学ぶ機会を提供していた。

